

平成29年度地域密着型金融に関する上期取組状況 (H29.4～H29.9月)

当金庫は、「地域と共生し豊かな街づくりに奉仕する。」「顧客に最良の金融サービスを提供し信頼に応える。」ことを経営理念として掲げ、創業以来培ってきたお客さまとのリレーションシップをもとに、地域金融機関として金融仲介機能の発揮に向け役職員一同本気で取組み、「地域で最も信用、信頼される金融機関」を目指しています。

平成29年度においても、「顧客企業の経営改善等に資するコンサルティング機能の発揮」に一層注力するとともに、「地域の創生・活性化支援への取組強化」「地域や利用者に対する積極的な情報発信」の推進を通じて、引き続き地域密着型金融の実践に積極的に取組んでおります。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) 日常的・継続的な関係強化に向けた取組み

具体的取組策	上期取組状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画策定への関与と効果的なモニタリングの実施による企業支援のPDCAサイクルの実現</li> <li>・ビジネス展、商談会、相談会、セミナー等を活用した企業支援の強化、経営課題の抽出と支援策の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営支援先38先、認定支援先28先に対して、営業店と本部が定期的に訪問を行い、経営計画書の策定・進捗のモニタリングや課題解決に向けた提案・指導を継続的に実施、うち2社がランクアップ</li> <li>・販路拡大支援としてビジネスフェアや商談会への参加案内。専門家によるセミナー開催や事業承継をはじめ経営相談会への参加などライフステージに応じた支援メニューを提案。兵庫県よろず支援拠点と連携したセミナー・経営相談を19先が利用</li> <li>・地域活性化に向けて宍粟市・宍粟市商工会と「第3回しそうビジネスサポート」の共催を立案、平成29年12月2日開催に向けて企画中</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営者保証に関するガイドラインに対応した取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「経営者保証に関するガイドライン」の取組として、新規に無保証で融資51件。保証契約を変更・解除42件、合計93件を実行</li> </ul>

(2) 目利き能力の向上

具体的取組策	上期取組状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客企業のライフステージに応じた事業ニーズ・本業支援に対応できる「目利き能力」向上に向けた人財の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修:近信協主催の「融資渉外研修会」に3名派遣、兵信協主催「融資渉外能力講座」に4名派遣。近信協主催の「目利き力・企業再生支援講座」に3名派遣</li> <li>・通信講座:「法人融資渉外実践講座」4名受講、「法人融資渉外基本講座」3名受講、「目利き力養成講座」4名受講</li> <li>・会計事務所(認定支援機関)による「早期経営改善計画策定支援」研修及び担当部門による「補助金申請支援」の勉強会を5月に同時開催(56名参加)</li> <li>・「知的財産権・商標制度の活用」について、公益財団法人新産業創造研究機構による研修を8月に開催(26名参加)</li> </ul>

(3) ビジネスマッチングの推進

具体的取組策	上期取組状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・業界ネットワーク等を活用したビジネスマッチングの推進</li> <li>・企業支援情報の提供・活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大手企業とのビジネスマッチング機会の創出に兵庫県信用金庫協会「川上・川下ビジネスネットワーク事業」のシーズ・ニーズ企業登録を新たに9社申請</li> <li>・販路開拓に業界ネットワークを活用した各種ビジネスフェアや商談会への参加を提案。「おかやましんきんビジネス交流会」「あまがさき産業フェア」他ビジネスフェアに15社参加、信金中央金庫他の商品募集等に11社申請</li> <li>・ひょうご産業活性化センター、中小企業基盤整備機構、神戸商工会議所などの販路開拓や経営力向上に繋がる情報提供並びに補助金・助成金の活用を案内。経営力向上計画策定や補助金申請の支援実施</li> </ul>

(4) 創業・新事業支援、経営改善支援、事業再生、事業承継等に向けた取組み	
具体的取組策	上期取組状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域自治体・商工団体等と連携した創業・新事業支援の取組み強化</li> <li>・経営課題解決に向けた支援と専門家の活用</li> <li>・兵庫県中小企業再生支援協議会、経営改善支援センター、信用保証協会等の外部機関を活用した事業再生支援の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宍粟市・宍粟市商工会・日本政策金融公庫との創業支援事業の協定に基づき、「創業塾」を9月に5回シリーズで開催、22名が受講</li> <li>・創業・第二創業・新事業の創業支援に積極的に取組み融資実行27先、うち日本政策金融公庫と3先について協調融資</li> <li>・取引先の経営課題解決に向けて、兵庫県立大産学連携機構、日本貿易振興機構(JETRO)、新産業創造研究機構(NIRO)、中小企業基盤整備機構、ひょうご産業活性化センター、兵庫県よろず支援拠点、認定支援機関など多くの外部専門機関と連携した支援実施</li> <li>・公的機関等外部機関を活用した経営改善・事業再生支援：中小企業再生支援協議会・経営改善支援センターを活用3社、兵庫県信用保証協会の経営サポート会議を活用5社、同専門家派遣制度を活用9社。また、外部認定支援機関と連携して、本年度5月より開始となった中小企業庁の「認定支援機関による早期経営改善計画策定支援」を4社について実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療、介護、環境等の成長分野への取組強化</li> </ul>	医療・福祉分野11件812百万円、環境・太陽光分野4件165百万円、農業・林業分野1件10百万円合計16件987百万円の取組実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代経営者等を対象にした事業承継支援を実施</li> </ul>	次世代経営者を対象にした「にしんJ-CLUB」において地元企業の経営者を講師に招聘してセミナーを実施予定。
(5) 外部専門家・外部機関等との連携	
具体的取組策	上期取組状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業性評価に向けた外部専門家、外部機関との有機的連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業性評価、コンサルティング機能の強化に公的機関等外部機関と連携した取組みを実施。ひょうご産業活性化センター「技術・経営力評価報告書」による評価書作成4社、特許庁「知財ビジネス評価書作成支援事業」2社申請うち1社評価書作成中</li> <li>・中小企業基盤整備機構「小さな卓越企業発掘&amp;育成プログラム」による成長支援2社が継続取組中</li> <li>・兵庫県信用金庫協会「川上・川下ビジネスネットワーク事業」の支援活用に事業コーディネーターによる企業調査訪問8社実施</li> </ul>
2. 地域の創生・活性化支援への取組強化	
具体的取組策	上期取組状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「一般財団法人にしん地域振興財団」を通じた地域創生・活性化支援への積極的な取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のコミュニティ活動助成事業に対し119万円を助成</li> <li>・青少年健全育成助成事業に対し154万円を助成</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域自治体等と連携した地域創生・活性化に向けた取組</li> <li>・地域自治体等における「地域創生総合戦略」の具体策推進への積極的関与</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の高등학교と連携し、地域活性化(地域のにぎわいづくり)の取組みとして、当金庫本店ショーウィンドウに作品を2回展示</li> <li>・宍粟市地域創生戦略委員会に委員として参画(7/28)</li> <li>・佐用町まちづくり推進会議に委員として参画(7/28)</li> <li>・西播磨地域創生戦略会議に委員として参画(8/1)</li> <li>・信金中央金庫と連携し、宍粟市経営者協会のメンバーを対象に「宍粟市の活性化に向けて」をテーマとしたセミナーを開催(9/15)</li> </ul>

### 3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

具体的取組策	上期取組状況
・顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮や地域の支援・活性化への取組強化等について、ホームページやディスクロージャー誌等を活用した分かりやすい情報発信	・平成28年度の「地域密着型金融の取組状況」をホームページ(6月)とディスクロージャー誌(7月)で公表 ・平成29年度の「地域密着型金融の推進計画」をホームページ(6月)で公表 ・西播磨地域の中小企業102社を対象にした景気動向調査を実施し、調査結果を「にしん景況レポート」として公表(4月、7月)

### 4. その他地域貢献

具体的取組策	上期取組状況
・小中学校での金融教育活動の実施	・姫路市高浜小学校の生徒約30名が、生活科の時間に社会勉強の為、飾磨支店に来店。生徒からの質疑応答について支店長及び女性職員が対応(6月29日) ・当金庫職員親子を対象に、職場見学と金融教育を実施(8月8日実施、20家族53名の参加) ・視覚障がい者支援ボランティア「テイジー実粟」のプロジェクト<障がい者の方に録音図書を>に賛同し、クラウドファンディングを利用して支援を実施

※「一般財団法人にしん地域振興財団」は、西播磨地域におけるコミュニティの形成及び地域の振興発展を図るため、コミュニティ活動、地場産業の活性化及び公共施設の整備などに対する支援を行い、地域社会の発展に寄与することを目的に、当金庫が基金の全額を拠出して設立された財団です。